

小田原市自転車ネットワーク計画検討会

設立趣意書

平成 25 年 10 月

自転車は、日常生活における身近な移動や、レジャーの手段等として、多くの人々に利用されている。最近では、クリーンかつエネルギー効率の高い交通手段として認識され、その利用ニーズが高まっている。このように、自転車の位置づけは、ますます重要になるとともに、利用の増大が見込まれているところである。

このため、自転車通行空間の整備と併せ、全ての道路利用者に自転車の通行ルールを徹底するなど、ハード、ソフトの両面から取組を行い、自転車が安全で快適に通行できるとともに、歩行者の安全性が高まるような自転車の利用環境を創出することが喫緊の課題となっている。

このような背景のもと、質の高い自転車ネットワーク計画を策定するため、「小田原市自転車ネットワーク計画検討会」を設立し、道路管理者や交通管理者、地元・民間団体及び行政関係者など、さまざまな分野の方からの意見を伺いながら、小田原市内の交通安全性・利便性の向上、低炭素なまちづくり、観光活性化を視点に自転車の快適な利用環境づくりを検討するものである。